

帯広市立栄小学校 学校便り

さかえ



令和6年10月23日発行

【令和6年度学校経営の重点】

**一人一人が成長を実感し
笑顔あふれる栄小学校**

～質の高い日常実践を通して～

【キャッチフレーズ（児童）】

**「あたり前のことが
あたり前にできる 栄っ子」**

学習発表会 いよいよ今週 25日（金）です！ 是非 ご参観ください！

今年度の学習発表会が、いよいよ今週25日（金）に実施されます。これまで2週間にわたって練習を積み重ねてきました。それぞれの学年の実態に合わせて、仲間と協力しながら真剣に取り組む様子が見受けられました。学習発表会は、発表当日までの取組の積み重ねが大きな成長につながっていきます。子どもたちはそれぞれの役割についてしっかりと向き合い、学びを積み重ねていきます。最初は、うまくできなかったことが、少しずつ子ども本人にも自覚できるような形で上達し、一人一人の思いを込めた表現ができるようになります。そのことは、達成感・自己肯定感に繋がっていくものと考えています。また、学級の垣根を越えて学年全体で、仲間と力を合わせることの楽しさについても学んでほしいと願っています。

さて、4月参観日の学年懇談会の折に校長より詳しく説明をさせていただきましたが、今年度は、帯広市全体の方向性として、1～3年生は「1週間あたりの授業時数は1時間減」、4～6年生は「1週間あたりの授業時数は段階的に1時間減」となっています。全学年、余剰の授業時数が適切な時間となるよう進めているため、昨年度より大幅に少なくなっています。そのため、学習発表会に向けての練習・準備の時間を10時間程度に設定して取組を進めています。どの学年も計画的に見通しをもち、内容や準備・進め方を念入りに工夫して協力して取り組んできました。取組の時間が限られているため、全体的な完成度は昨年と比較して、もの足りないと感じるかもしれません。しかし、10時間という決められた時間を最大限に生かし、工夫をしながら協力して取り組んできた成果をご覧ください。保護者の皆さまには、ご多用のこととは思いますが、是非、当日の発表をご参観いただき、子ども達を励ましてあげていただきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

多くのことを学んできました！～5年生 宿泊学習の様子から～

10月2日（水）・3日（木）の1泊2日で、5年生の宿泊学習を実施しました。昨年度は感染対策のため、学級ごとの実施となりましたが、今年度は学年全体で実施することができました。

宿泊学習は、帯広市の児童会館を会場に、学校では体験することができない、科学実験学習（2つの実験を選択して体験）、プラネタリウムによる学習など科学的な内容のプログラムが豊富に用意されている体験学習です。科学的な体験学習の他にも身近な材料を使った工作教室、環境や地産地消などについての選択学習もありました。そして、曇り空のため天体観測はできませんでしたが、大型望遠鏡のぞく体験学習もありました。（真っ暗な天文台から私たちの住む帯広市の夜景を観察しました。）

また、集団行動における体験学習ですので、ベッド作り、3回の食事等についてもルールやマナーをしっかり守らなければなりません。時間や宿泊学習のきまりを守り、みんなで協力して楽しむ姿が見られました。レクリエーション活動なども楽しい思い出となったようです。宿泊学習を通して学んだたくさんのかんことを、これからの学校生活に役立ててほしいと強く願っています。



ドンドンフェスタ ご協力をいただいた皆さま ありがとうございます!

9月29日(日)の午前中に栄小学校地域ネットワーク委員会主催・栄小学校PTA共催の「さかえドンドンフェスタ」が開催されました。昨年に引き続き2回目の開催となりました。

昨年度の成果と反省を生かし、子ども達の目線で楽しく参加できるように細かなところも十分にチェックしていただき、たいへんパワーアップした内容となりました。ネットワーク委員会・PTA役員の皆さまの「子ども達のために楽しい企画を実施したい」という熱い思いがひしひしと伝わってくるお祭りとなりました。昨年と同様に、ネットワーク委員会を中心とした地域の方々やPTA役員を中心としたPTAの方々で役割を分担する形で進めました。地域の皆さまには、音楽室・多目的室を会場に「ものづくり体験」を担当していただきました。PTAの皆さまには、体育館を会場に「軽スポーツ」を担当していただきました。イベント係担当として参加していただいたPTAの方々もいらっしやいました。ご多用の中、企画・準備、そして当日の運営を進めていただきありがとうございました。

参加した子ども達は、たっぷり体験活動ができたり、担当の方々にていねいに教えていただいたりしたので、熱中して時間をかけて取り組む姿が見られるなど、楽しそうに活動する姿が印象的でした。

子ども達も準備運営を進めていただいた皆さまも「みんな笑顔でとても楽しい時間」を過ごすことができました。2回目のドンドンフェスタは昨年以上に熱気と笑顔のあふれるイベントとなりました。ご協力をいただいた皆さまありがとうございます。



1・6年生 ～交流学习の様子から～

10月10日(木)の3・4校時に6年生の国語の学習「みんなで楽しく過ごすために」の発展として、1年生と実際に交流を行う学習がありました。6年生は、1年生がしっかりと理解できるように協力してわかりやすく説明したり、一人一人が楽しく参加できるように、笑顔で声かけをしたりするなどの姿が見られました。1年生も嬉しそうに生き生きと活動する姿が印象的でした。異学年交流学习は、それぞれの学年にとって大きな学びがあります。予想通りにいかないこともありますが、相手の立場を考え、思いやりや工夫を凝らし、多くのことを学ぶことのできる貴重な機会となっています。



食育学習(調理実習)の様子から

本校における食育学習は、全学年を通した系統的なカリキュラムで学習を進めています。栄養のバランスを考えた食品をとることの大切さや地産地消の大切さ等について学んでいます。食育学習の一環として、高学年家庭科での調理実習だけではなく、低・中学年においても発達段階に応じた内容で調理体験学習を行っています。5年生は総合的な学習で、調べ・育てた枝豆を使い、家庭科の学習で地産地消の大切さを意識したピザを作りました。2年生は、学級園で育てたジャガイモを使って「いもだんご」を作りました。いずれの学習も担任と三津田栄養教諭が連携して授業を行っています。調理の内容も工夫されていて、また、実際に調理をして食することで強く印象に残り学びが深まります。笑顔が溢れ、生き生きと活動する子ども達の姿が見られました。

